

びわこ文化公園都市における 令和8年度 横繋ぎ共同バス実証運行について

令和8年(2026年)5月26日(火)

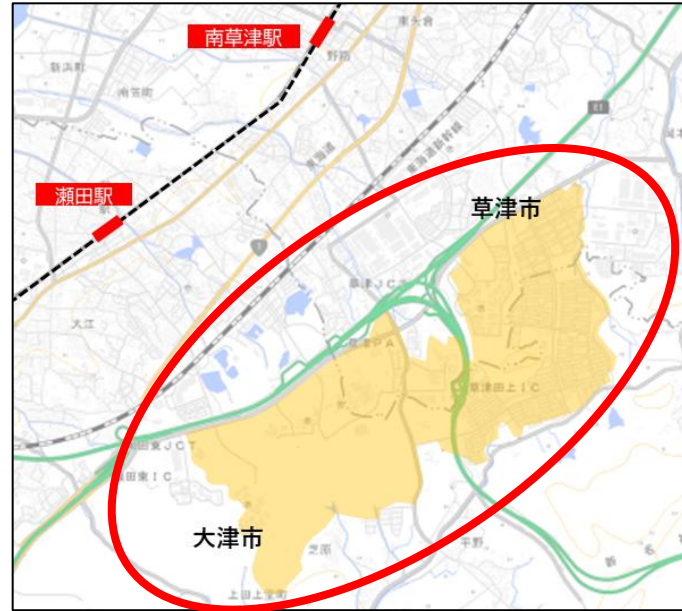
滋賀県 交通まちづくり部 交通まちづくり政策課

令和8年度 横繋ぎ共同バス実証運行事業

実施地域

○ びわこ文化公園都市

- 大津市、草津市の2市に亘るエリア



背景・目的

- 滋賀県では、持続可能な地域交通を確保するために、自治体や複数事業者が連合を組む「運輸連合」、バス事業の「上下分離方式」など、新しい運行スキームの検討している。
- 当エリアを横繋ぎするバス路線がなく、住民や学生が買い物、施設間移動しづらい状況が生じている。



- 複数事業者での**共同・協業化**を進め、**輸送資源の有効活用や効率化**を図る
- 市域を跨いでエリアを横繋ぎするバスを運行し、**地域の交通利便性を向上**させる。

見込まれる効果

- 共同・協業化により、事業に必要な運転士数の確保が可能となる。
- 営業所等を共同利用することで、効率的な運行が可能となる。
- 市域を超えて、住民・学生の買い物、施設間移動の利便性が向上。

令和8年度 横繋ぎ共同バス実証運行事業

R8.5.26時点

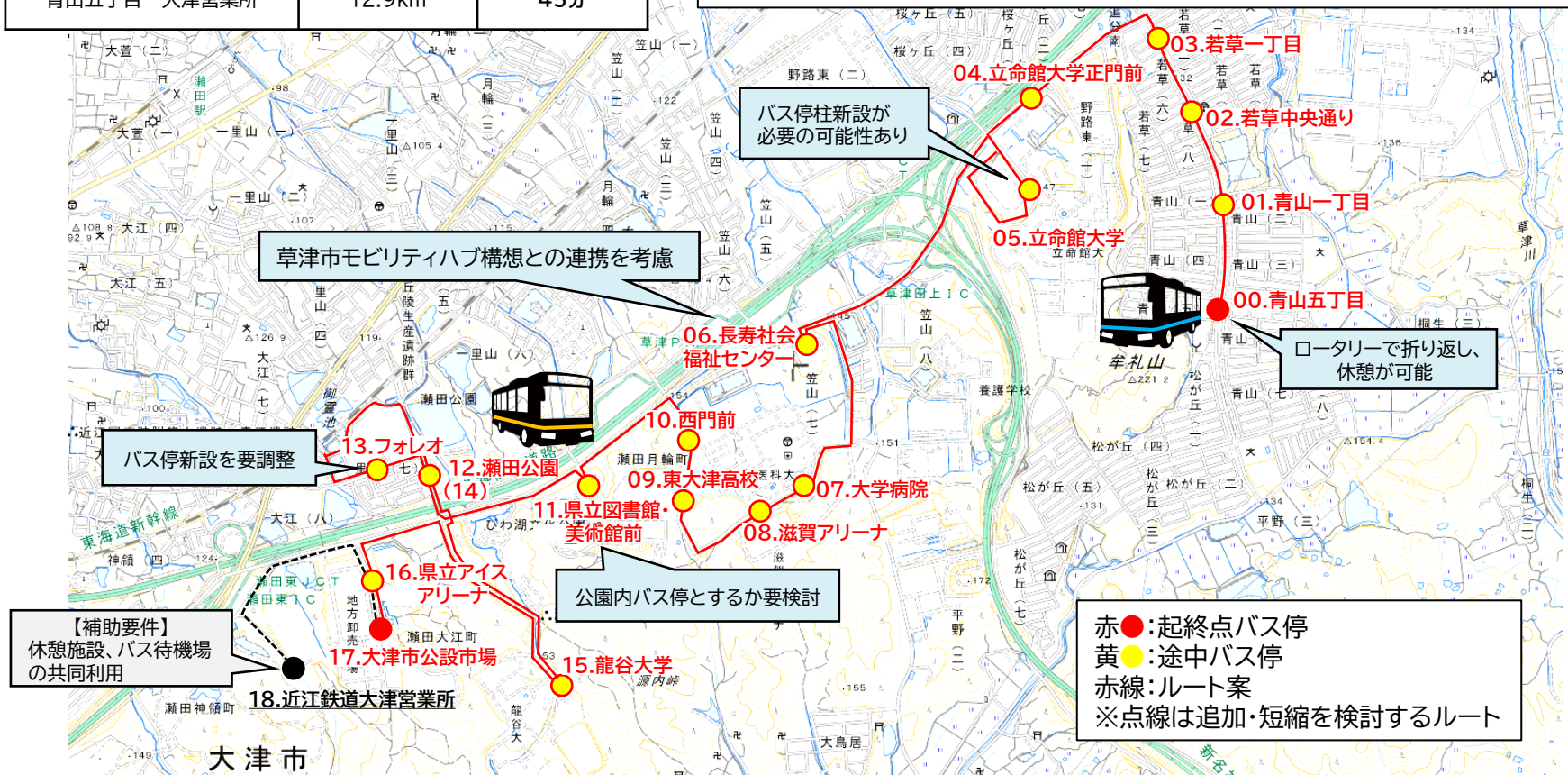
青山五丁目～大津市公設市場

※時間は表定速度18km/hで計算

区間	距離(km)	時間(分)
青山五丁目～フォレオ	8.2km	27分
青山五丁目～龍谷大学	10.2km	34分
青山五丁目～公設市場	11.8km	39分
青山五丁目～大津営業所	12.9km	45分

■実証運行の方針(案)

1. 国補助金「交通空白」解消等リ・デザイン全面展開プロジェクト(共同化・協業化促進タイプ)
2. 近江鉄道バス・帝産バス 2社での共同運行
3. 運行期間:10月下旬～11月中旬(平日・土日)(約1か月間)
4. 運行時間:10時～17時(運転士確保を考慮)
5. 運行頻度1本/1時間を確保(1時間に往復2便、運行約45分+休憩約15分サイクル)
6. 運賃100円/回(利用促進、わかりやすい運賃体系)
7. 立地施設でのイベント、草津市グリスロ・シェアサイクルと連携する。
8. バス停毎の利用者をカウントし、需要の状況を確認する。
9. 特定便にアンケート調査員を同乗させて、利用者アンケートを実施する。



路線バス利用喚起事業について（案）

事業目的

燃料費の高騰や運転手不足などにより、公共交通を取り巻く環境が厳しさを増す中、自家用車の普及等によって、路線バスの利用機会が失われつつある。

このような状況を踏まえ、採算が厳しいとされるバス路線の一部において、安価で利用できる期間を設定し、路線バスに乗る機会の創造（利用のきっかけづくり）と住民に対して「自分たちの路線バスを主体的に利用して守っていこう」というマイバス意識の醸成を図る。

事業概要

市内で運行する路線バスの一部路線において、100円の運賃で乗車できるキャンペーンを実施する。

<路線バス運行期間> ※バス事業者と調整中

実施期間：令和8年秋頃の1か月程度（平日のみ）

時間帯：昼間の時間帯（10～16時）

<運賃>

乗車区間にかかわらず、1乗車100円とする。

<対象路線> ※バス事業者と調整中

近年利用者が減少している路線や高齢化率が高い地域の路線のうち、一部路線を対象とする。

例：野郷原線、花屋敷鶴の里団地線、大津比叡平線、西地区ローズタウン線、仰木の里線、田上線、東レ焼野循環線 等

<キャンペーン周知>

周知用チラシは、キャンペーンの内容に加え、地域別のバスマップや地域公共交通の現状などの情報を掲載する。

<その他>

事業を実施する周辺地域の住民を対象にアンケートを実施する。

スケジュール

